



新製品情報

廃プラ対応焼却炉を新発売

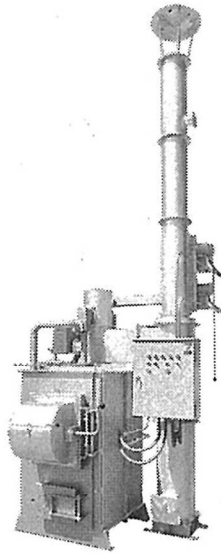
DAITO

に発売した。

遠心力を利用した集じん装置を使って廃プラスの行政への届け出は不チックをダブルカットす要。行政から指導があつ

DAITO(本社・愛知県瀬戸市、井上滋樹社長)はこのほど、廃プラスチックをダブルカットする新開発手法の採用により、高い消煙効果が得られる。また、燃焼用の空気を温める機能をアップした。新機種「LSZモデル」の価格は360万8000円、大型の投入口を備えた「LSZモデル」は371万8000円(いずれも税込み、取り付け費別途)。問い合わせ先は同社お客様窓口、電話0120(21)3136。

高い燃焼効率と焼却力を実現した(DAITO)。法規制による焼却炉の構造基準に適合しており、新機種を利用する際に、新機種を利用する際の行政への届け出は不チックをダブルカットする必要。行政から指導があつた場合もDAITOが責任を負う『構造基準適合保証』を付ける。



新発売した「LSIIモデル」

6。(丸山 隆彦)